

第29回全国レディース卓球フェスティバル 実施要項

(※状況により大会要項変更される場合がございますのでご承知おきください)

- (1) 名称 第29回全国レディース卓球フェスティバル
- (2) 期日 2026年9月3日(木)～4日(金)
- (3) 会場 Asueアリーナ大阪(大阪市中央体育館)
OsakaMetro 中央線(地下鉄)「朝潮橋」駅 下車徒歩5分
〒552-0005 大阪市港区田中3-1-40 TEL: 06-6576-0800
- (4) 主催 公益財団法人日本卓球協会
- (5) 主管 NPO法人大阪卓球協会、大阪レディース卓球連盟
- (6) 競技種目 ①団体戦(2単1複)
(かんな) 選手4名の合計年齢が220歳までのチーム
(ききょう) 選手4名の合計年齢が221歳～240歳までのチーム
(くちなし) 選手4名の合計年齢が241歳～260歳までのチーム
(けいとう) 選手4名の合計年齢が261歳～280歳までのチーム
(こすもす) 選手4名の合計年齢が281歳以上のチーム
※ただし、合計年齢の高いチームが合計年齢の低い種目へ出場することは認める。
- ②個人戦
(1部) 30～44歳 1982年(S57)4月2日～1997年(H9)4月1日の間に生まれた者
(2部) 45～49歳 1977年(S52)4月2日～1982年(S57)4月1日の間に生まれた者
(3部) 50～54歳 1972年(S47)4月2日～1977年(S52)4月1日の間に生まれた者
(4部) 55～59歳 1967年(S42)4月2日～1972年(S47)4月1日の間に生まれた者
(5部) 60～64歳 1962年(S37)4月2日～1967年(S42)4月1日の間に生まれた者
(6部) 65～69歳 1957年(S32)4月2日～1962年(S37)4月1日の間に生まれた者
(7部) 70～74歳 1952年(S27)4月2日～1957年(S32)4月1日の間に生まれた者
(8部) 75～79歳 1947年(S22)4月2日～1952年(S27)4月1日の間に生まれた者
(9部) 80歳～ 1947年(S22)4月1日以前に生まれた者
の9つの部に分かれ、各都道府県卓球協会(連盟)より選出または推薦された選手で試合を行う。ただし、年齢の低い種目への出場を認める。年齢は、2027年4月1日現在で該当するもの。
- (7) 試合方法 ①団体戦
(イ) チーム編成
選手4～5名を登録し、競技は2シングルス1ダブルスで行う。出場選手4名は各種目の合計年齢の範囲内でオーダーを組むこととする。
- (ロ) オーダー順序
1 2 3
シングルス ダブルス シングルス
出場選手は、シングルスとダブルスに重複して出場することはできないが、試合ごとに変更することは自由である。
- (ハ) 試合方法
各部とも第1ステージ(リーグ戦)を行い、その後順位別決勝リーグあるいは第2ステージ(トーナメント)を行う。
第1ステージは3ゲームマッチ、第2ステージは5ゲームマッチとする。
※第1ステージ(リーグ戦)においては勝敗が決定しても最後の試合まで行い、最終結果の記録により順位を決定する。
- ②個人戦(シングルス)
第1ステージ(リーグ戦)を行い、第2ステージ(トーナメントまたはリーグ戦)により順位を決定する。
第1ステージは3ゲームマッチ、第2ステージは5ゲームマッチとする。
- (8) 競技日程 9月3日(木) 団体戦・個人戦 第1次ステージ(リーグ戦)
4日(金) 団体戦・個人戦 各部決勝までと「オーレ大賞」決定まで
- (9) 競技ルール ① 現行の日本卓球ルールによる。
第1ステージは3ゲームマッチ、第2ステージは5ゲームマッチとする。
② 卓球台は(公財)日本卓球協会公認台を使用する。
③ ボールは(公財)日本卓球協会公認プラスチック球; 40mmホワイトを使用する。
④ ゼッケンは2026年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用すること。
⑤ 競技用のユニフォームは(公財)日本卓球協会の公認マークがついたものとし、競技用シャツは明らかに異なった色のものを2着以上持参すること。
⑥ ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして(公財)日本卓球協会が公認した接着剤のみを使用すること。
⑦ 運営上必要であれば、2台以上で進行する場合もある。
⑧ 競技領域は、正規の広さより狭まる場合がある。

(10) 参加資格

- ① 選手は、2026年度（公財）日本卓球協会選手登録者であること。
- ② 参加年齢は30歳以上の女性とする。
(1997年(平成9年)4月1日以前に生まれた者)
- ③ 団体戦のチーム編成は、各都道府県卓球協会（連盟）に所属する単独チームであること。ただし、各都道府県卓球協会（連盟）が認めた場合、同一都道府県内であれば異なる所属の選手同士で混成チームを編成することも認める。
- ④ レディース委員会が参加を認めた韓国・中国等の招待選手。
- ⑤ 各都道府県代表は、各都道府県卓球協会（連盟）主催の予選会もしくはその他適当な方法により選出されたものであること。
- ⑥ 団体戦の選手変更は、原則として所属都道府県卓球協会・連盟を通して手続すること。ただし、直前で追加変更が生じた場合は、開会式までに受付で手続きすること。開会式以降の追加変更は認めない。

(11) 参加数

- ① 団体戦
各都道府県における参加チーム数に制限はない。
同一都道府県内の選手なら、特別チームを編成して参加することができる。
レディース委員会が認めた韓国、中国の招待チームが参加することができる。
- ② 個人戦（シングルス）
団体戦、個人戦の両方に重複して出場することはできない。
参加数により本会および主管団体が人数の調整をすることがある。
レディース委員会が認めた韓国、中国の招待選手が参加することができる。

都道府県名	種 目	1部・2部 ・8部・9部	6部 7部	3部・4部 5部
北海道・埼玉・千葉・東京・神奈川・愛知・ 京都・大阪・兵庫・岡山・広島・福岡		2名	4名	4名
その他の県		2名	3名	2名

(12) 参加料 団体戦 1チーム 25,000円
個人戦 1名 4,000円

(13) 申込締切 2026年6月26日（金）16時までメールまたは郵送で必着のこと
参加料は現金書留又は振込にて、北海道卓球連盟宛送金のこと。

振込先：北洋銀行／豊平支店 普通 No.0752980 北海道卓球連盟
：北海道銀行／行啓通支店 普通 No.0537053 北海道卓球連盟

(14) 申込先 〒062-0905 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号
北海道立総合体育センター内
北海道卓球連盟事務局 宛
☎ 011-823-2651 Fax 011-823-2652
doutaku@sea.plala.or.jp